

## 経済状況及び動向等資料

今後の事業資金融資あっせん制度の方向性について、下記の動向及び実績等から検討する。

### 記

- 1 月例経済報告及び地域経済動向等の概況
- 2 東京都内の中小企業の景況
- 3 都内、多摩地域及び西東京市内における中小企業の倒産件数

## 1 月例経済報告及び地域経済動向の概況

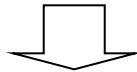
### (1) 月例経済報告〔内閣府〕

#### ① 景況判断(最近3か月間)

##### <令和4年10月>

景気は、緩やかに持ち直している。

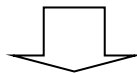
先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。



##### <令和4年11月>

景気は、緩やかに持ち直している。

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。



##### <令和4年12月>

景気は、緩やかに持ち直している。

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染動向に十分注意する必要がある。

② 月ごとの主要指標の変更点

	10 月月例報告	11 月月例報告	12 月月例報告
個人消費	緩やかに持ち直している。	—	—
設備投資	持ち直している。	—	—
住宅建設	底堅い動きとなっている。	—	—
公共投資	底堅さが増している。	底堅く推移している。	—
輸出	おおむね横ばいとなっている。	—	—
輸入	おおむね横ばいとなっている。	—	—
貿易・サービス 収支	赤字となっている。	—	—
生産	持ち直しの動きがみられる。	—	持ち直しの動きに足踏みがみられる。
企業収益	一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している。	—	—
業況判断	持ち直しの動きに足踏みがみられる。	—	—
倒産件数	おおむね横ばいとなっている。	—	—
雇用情勢	持ち直している。	—	—
国内企業物価	上昇している。	—	—
消費者物価	上昇している。	—	—

(2) 地域経済動向(令和4年9月)－南関東地域－〔経済産業省〕

	令和4年9月		令和4年11月
景況判断	緩やかに持ち直している。	⇒	－
個人消費	緩やかに持ち直している。	⇒	－
雇用情勢	緩やかに持ち直している。	⇒	持ち直している。

2 東京都内の中小企業の景況(東京都産業労働局商工部調べ)

(1) 最近4ヶ月の景況

調査月	令和4年9月	令和4年10月	令和4年11月	令和4年12月
業況	再び上向く	わずかに下向く	わずかに上向く	足踏み状態
見通し	3か月ぶりに上向く	一進一退で推移	一進一退の局面続く	わずかに上昇

3 都内、多摩地域及び西東京市内における中小企業の倒産件数

(1) 都内の状況(令和4年)

令和4年10月の倒産件数は、95件(前年同月比10.5%増)となった。

業種別件数ではサービス業(22件)、卸売業(20件)、情報通信業、小売業(9件)、の順となった。

令和4年11月の倒産件数は、118件(前年同月比37.2%増)となった。

業種別件数ではサービス業(33件)、卸売業(30件)、情報通信業(17件)の順となった。

令和4年12月の倒産件数は、90件(前年同月比5.9%増)となった。

業種別件数ではサービス業(22件)、卸売業(15件)、小売業(11件)の順となった。

(2) 多摩地域の状況

令和4年10月の倒産件数は、10件(前年同月10件)となった。

業種別件数では、製造業、情報通信・運輸・郵送業、不動産業、サービス業(2件)、建設業、その他(1件)の順となった。

令和4年11月の倒産件数は、19件(前年同月8件)となった。

業種別件数では、サービス業(4件)、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業(3件)となった。

令和4年12月の倒産件数は、8件(前年同月9件)となった。

業種別件数では、建設業、小売業(3件)、宿泊業・飲食サービス業、サービス業、(1件)の順となった。

(3) 西東京市内の状況

令和4年10月の倒産件数は、0件(前年同月0件)であった。

令和4年11月の倒産件数は、2件(前年同月0件)であった。

令和4年12月の倒産件数は、1件(前年同月1件)であった。

◎ 全体的な傾向の考察

項目	指標	傾向
経済情勢	月例経済報告・地域経済動向・東京都中小企業の景況	月例経済報告・地域経済動向:ウィズコロナの下、景気の持ち直しが期待されるものの、海外景気の下振れや物価上昇には十分な注意が必要である。 東京都中小企業の景況(12月):わずかに上昇
倒産件数	都内の中小企業の倒産件数の3か月合計(10、11、12月)	多摩地域:37件。 西東京市:3件。